

高知県北川村・保小中一体化事業

背景

- 高知県北川村は高知県東部に位置する**人口1,146人**の典型的な中山間地域
- **人口1,000人を維持**することを目的として、特産のゆずの産業化と教育の魅力化をすすめる
- 教育の魅力化については**北川村ならではの教育内容と教育環境の構築**を目指す

現状の課題

- 多様な人たちの交流の機会が減少し、社会に出た時の**たくましさや多様性**を受け入れることが困難
- 村の子どもは素直で純朴だが、指示待ちの傾向にあり、**主体性や積極性**を育む必要
- **小中学校の主要部分は築60年**を迎えようとしており、現在の施設機能では多様な活動に制限

事業の目的

- 村の**教育の基本理念「かかわる みつける たがやす つくる」**を実現するための**教育内容の構築**
- 村の環境づくり・**デザインコンセプト「0～100歳みんなが集い、学び、みんなでつくる『学びのひろば・ゆずのたね』**を実現するための**教育環境の構築**

これまでの取組

- 農林水産省**スマート農業**技術の開発・実証プロジェクト採択（2020.4～2022.3）
- 農林水産省農業農村**情報通信環境整備**推進体制準備会モデル地区採択（2021.12）
- 環境省全国100か所**脱炭素先行地域**へのエントリーに向けて準備中（2022エントリー予定）

事業内容

- 企業との連携による地域学「北川学」の深化
- 企業との連携による子育て教育環境複合施設の建設



高知県北川村・保小中一体化事業

得られる
成果等

成果・目標

○企業版ふるさと納税や各種補助金などを最大限活用し、以下の事業を実施

- ① **北川村ならではの教育内容構築**（2019～北川学のカリキュラム構築開始）
- ② **北川村ならではの教育複合施設建設**（2022.2 文科省PFI委託事業にて基本計画完成）

寄附を
する
メリット
等

○企業に求めるもの等

以下の事業が実施できるよう企業版ふるさと納税をお願いしたい。

- ① 北川村ならではの教育内容に資する**企業と連携した学びの場**のご提供
- ② 北川村ならではの**教育複合施設**建設

○企業のメリット

- ① **中山間地におけるサービス展開の実証**を地方公共団体と連携して実証することが可能
- ② スマート農業、最先端の情報通信（デジタルゆず園都市国家構想）、脱炭素先行地域、文科省PFI事業など、国の重要施策の先駆けを目指す当村と関わっていただくことによる**企業様のブランドイメージの向上**

○企業との連携イメージ（現時点での連携先）

・スマート農業、情報通信モデル地区



BRIDGESTONE



・教育の充実



連絡先

北川村副村長（教育担当）
野見山 誉

0887-32-1223

kyouifukusoncho@vill.kitagawa.lg.jp